

大阪大学 文書館設置準備室だより

第11号

2012.9.30

目次

大阪帝国大学一覧……………1	大阪大学文書館設置準備室設置要項13
大阪大学文書館設置準備室だより最終 号の発行にあたって……………2	大阪大学アーカイブズ規程……………14
大阪大学アーカイブズの設置……………2	国立公文書館所蔵資料展「国立公文書館 が大阪大学にやってきた」を開催します ……………15
受贈刊行物……………4	大阪大学文書管理室について……………16
業務日誌（抄）……………12	大阪大学文書館設置準備室・文書管理室 室員名簿……………16



大阪帝国大学一覧

旧制帝国大学や旧制高等学校などでは、『一覧』という冊子が刊行されていました。大阪帝国大学では、大学が設置された昭和6年度から昭和18年度まで、『大阪帝国大学一覧』が刊行されました。これには、大学の沿革、規程類、職員名簿、学位録、学生名簿、職員名簿など、大学に関する基本事項が掲載されています。戦後、新制大阪大学になると、昭和28年度から平成元・2年度まで『大阪大学一覧』が刊行されました。

これらは、大阪帝国大学や大阪大学について調査・研究するときには、真っ先に手にする基本文献です。大阪大学アーカイブズにおいても、最も多く利用に供されるものとなることでしょう。

(菅 真城)

大阪大学文書館設置準備室だより 最終号の発行にあたって

大阪大学文書館設置準備室長 阿部 武司

文書館設置準備室が発足してから1年3か月が経過した平成19（2007）年9月末に『大阪大学文書館設置準備室だより』第1号が刊行された際、私はそこに「発刊の辞」を掲載し、平成16年3月に始まる同準備室設置の要求がその実現にいかにつながっていったのかを簡単ながら説明した。以後5年間発行されてきたこの『準備室だより』も今回の第11号で終刊となる。それは、本年9月末日をもって文書館設置準備室がその使命を終え、同月の教育研究評議会の承認を経て翌10月1日に大阪大学アーカイブズが発足するためである。

大阪大学に文書館的な組織を設けてほしいという数名の先生方の強いご要望を受けて私が行動を起こしてからここに至るまで8年半という長い歳月が経過したが、それは、文書館（アーカイブズ）の必要性に対する日本社会全体の認識が進んでいない状況の下で、その設置を全学に承認してもらうのにかなりの時間を要したこと、さらに、それが認められたのちにも、大阪大学全体のキャンパスの再編という大問題の存在を背景として、設置される場所が容易に決まらなかったこと等による。その間に大阪大学の執行部・旧総合計画室および「文書館（仮称）設置検討ワーキング」の先生方、そして総務部企画推進課を中心とする事務局の皆様からは並々ならぬご助力を賜った。記して厚く御礼申し上げます。

大阪大学アーカイブズの主な目的は、日々生み出される大阪大学の法人文書のうち後世に引

き継ぐべきもの、および、大阪大学の歴史に関わるその他の貴重な資料を、公文書管理法に基づいて収集・整理・保存し、さらに公開していくことであるが、来年3月末までの半年間は、同アーカイブズがこの目的を遂行する機関として内閣総理大臣から指定され、来年4月に直ちに活動を開始できるようにするための準備期間となる。

大阪大学アーカイブズの所在地は、昨年度4月以降の文書館設置準備室と同じく箕面キャンパス管理棟であるが、先日まで事務室・教員室が置かれていた1階は書庫となり、事務室等は3階に移動する。スタッフは室長の阿部、専任教員の菅真城准教授、本学各部局からの兼任教員12名で、事務は総務企画部総務課文書管理室が担当する。

以上の新組織の概要について詳しくは本誌掲載の菅真城「大阪大学アーカイブズの設置」を参照されたい。大阪大学アーカイブズの活動が本格化する直前の来年2月22日（金）から3月9日（土）には、本学総合学術博物館待兼山修学館で、独立行政法人国立公文書館の初の館外展示となる国立公文書館所蔵資料展「国立公文書館が大阪大学にやってきた」が開催されることにも付言しておきたい。なお、『大阪大学文書館設置準備室だより』に代わる新たなニュースレターも後日刊行の予定である。旧文書館設置準備室と同じく大阪大学アーカイブズへのご支援を心よりお願い申し上げる。

大阪大学アーカイブズの設置

大阪大学文書館設置準備室講師 菅 真城

平成24（2012）年10月1日付で、本学の法人文書のうち歴史的価値を有する文書及び本学の歴史に関する資料を適切に管理するために、大阪大学アーカイブズが設置されることになりました。

1. アーカイブズ設置までのあゆみ

本学では、平成17年1月に文書館（仮称）設置検討ワーキングを設置し、文書館（アーカイブズ）設置に向けての準備をしまりました。平成18年7月には文書館設置準備室を設置

し、同年10月からは専任室員（講師1、事務補佐員2）が着任し、サイバーメディアセンター豊中教育実習棟の2室において、文書館（仮称）設置に向けて本格的な準備を進めてきました（文書館設置準備室は平成23年4月に箕面キャンパス管理棟に移転）。そしてこのたび、アーカイブズが設置されることになりました。箕面キャンパス管理棟の1階に書庫を、3階に閲覧室・事務室・研究室等を設け、資料の一般公開は平成25年4月から行う予定です。



アーカイブズが置かれる管理棟



アーカイブズ閲覧室

2. アーカイブズの目的

アーカイブズは、「本学における法人文書の適切な管理のための調査研究及び本学の歴史に関する資料の適切な管理を行うことにより、本学の円滑な管理運営に資するとともに、教育、研究、社会貢献に寄与すること」（大阪大学アーカイブズ規程第2条）を当面の目的としますが、公文書等の管理に関する法律（公文書管理法）に基づいて「国立公文書館等」（大阪大学アーカイブズ）と「歴史資料等保有施設」

（大阪大学アーカイブズ大学史資料部門）として、平成25年4月に内閣総理大臣の指定を受けるための準備を進めます。指定を受けた平成25年4月からは、法人文書の特定歴史公文書等としての受入を開始して目録の作成、書庫への排架を行い、一般利用に供する準備を行う等本格的なアーカイブズの活動を開始する予定です。

大阪大学が「22世紀に輝く」ためには、「地域に生き世界に伸びる」大学としてのあゆみを示す資料（法人文書及び歴史的資料）を適切に保存し、それを活用して「未来戦略」を立てなければなりません。また、これらの資料は、本学のみならず、社会一般に公開されるべきものです。アーカイブズはそのための基盤的役割を果たしていきます。

3. アーカイブズの部門と人員

アーカイブズには、法人文書資料部門と大学史資料部門の二つの部門が設けられます。法人文書資料部門は保存期間が満了した法人文書のうち歴史的価値を有するものの管理を、大学史資料部門は本学の歴史に関する資料の管理を行います。

アーカイブズ室長には阿部武司経済学研究科教授が就任し、専任教員の菅真城准教授のほか、12名の兼任教員がアーカイブズのスタッフとして活動します。また、アーカイブズの事務は、総務企画部総務課文書管理室が担当します。

受贈刊行物 (2012年2月～2011年8月)

追手門学院大学

OTEMON ECONOMIC STUDIES Vol.44、
SYOGUNYAMA ニュースレター 創刊号・No.2、
追手門学院大学心理学部紀要 第6巻、追手門経済・経営研究 第19号、追手門経済論集 第46巻第2号、博士学位論文 論文内容の要旨及び審査結果の要旨 第2号

大阪市立大学大学史資料室

恒藤記念室叢書2、
大学史資料室ニュース 第16号

学習院大学大学院人文科学研究科

アーカイブズ学専攻

GCAS Reportー学習院大学大学院アーカイブズ学専攻研究年報ー第1号、学習院大学大学院人文科学研究科アーカイブズ学専攻 平成24年入試説明会ー専攻紹介・受験案内・個人相談ー(チラシ)、記録を守り記憶を伝える(リーフレット)

神奈川大学大学資料編纂室

神奈川大学会議録(十三) 神奈川大学史資料集第二十八集

金沢大学資料館

金沢大学資料館紀要 第7号、
金沢大学資料館だより 第38号

関西大学年史編纂室

関西大学年史資料展示室(リーフレット)、平成24年度関西大学年史資料展示室企画展 燦たる理想をめざしてー大学昇格90周年記念展ー(チラシ・パンフレット・ポスター)、関西大学年史紀要 第21号

関西学院学院史編纂室

関西学院史紀要 第十八号

九州大学大学院統合新領域学府

ライブラリーサイエンス専攻

レコードマネジメントが組織と社会を変えるーレコードマネジメント・シンポジウム報告書ー

京都産業大学

京都産業大学キャンパスマガジン サギタリウス vol.55・56

京都大学大学文書館

京都大学大学文書館研究紀要 第10号、京都大学文書館だより 第22号、国際セミナー「デジタル記録とアーカイブズ」(チラシ)

慶應義塾福澤研究センター

慶應義塾福澤研究センター 近代日本研究 第28巻、慶應義塾福澤研究センター通信 第16号

皇學館館史編纂室

皇學館大學の再興と発展ー昭和二十一年～平成二十三年ー、皇學館大學百三十年史 総説篇

神戸国際大学

神戸国際大学紀要 第82号、
神戸国際大学経済経営論集 第32巻第1号、
経済文化研究所年報 第21号

神戸女学院史料室

学報 Kobe College Bulletin No.164・165

神戸大学附属図書館大学文書史料室

神戸大学附属図書館大学文書史料室(リーフレット)

國學院大學研究開発推進機構

校史・学術資産研究センター

校史 第22号、
國學院大學 校史・学術資産研究 第四号

国士舘大学国士舘史資料室

国士舘史研究年報 楓原 2011 第3号、
国士舘史資料室 リーフレット

駒澤大学禅文化歴史博物館

禅とスティープ・ジョブズ、平家物語とその時代

**芝浦工業大学入試・広報部広報課
校史編纂委員会**

芝浦工業大学の歩み 1927～2011

女子美術大学歴史資料室

開設記念展「収蔵資料にみる女子美の歩み」チラシ、女子美術大学歴史資料展示室リーフレット

専修大学大学史資料課

専修大学大学史紀要 第4号、日本の財政学を築いた薩摩藩士～専修大学創立者・田尻稻次郎の生涯～

創価大学創価教育研究所

創価教育 第5号

大東文化歴史資料館

大東文化歴史資料館だより 第12号

多摩美術大学研究紀要委員会

多摩美術研究 I、
多摩美術大学研究紀要 第26号

中央大学大学史編纂課

中央大学史紀要 第17号

東京経済大学

稿本大倉喜八郎年譜 [第3版]

東京大学史料室

巽軒日記ー自明治三三年至明治三九年ー、
東京大学史紀要 第30号、
東京大学史料室ニュース 第48号

同志社大学同志社社史資料センター

同志社スポーツー若草萌えてー(チラシ・パンフレット・ポスター)、同志社大学同志社社史資料センター報 第8号、同志社談叢 第32号、新島研究 第103号、私の同志社スポーツー学生・社会人としてー(チラシ・ポスター)

東北学院広報部広報課

東北学院資料室 第11号

東北大学史料館

東北大学史料館紀要 第7号、
東北大学史料館だより No.16

東洋英和女学院

史料室だより No.78、楓園 68号

東洋学園大学東洋学園史料室

最後の旧制高校 東洋高等学校ー教養教育への挑戦ー(展示解説冊子)

獨協学園資料センター

獨協学園資料センター研究年報 第4号

長崎大学

広報誌CHOHO Vol.39・40、
長崎大学 長大メール(リーフレット)

名古屋大学大学文書資料室

名古屋大学大学文書資料室紀要 第20号、
名古屋大学大学文書資料室ニュース 第29号

南山大学史料室

アルケイアー記録・情報・歴史ー 6

日本女子大学成瀬記念館

成瀬記念館 No.27、
日本女子大学史資料集 第五ー(四)日本女子大学校規則[大正四ー大正八年]

日本大学広報部大学史編纂課

覺誌 第7号、
日本大学大学史編纂課だより 第3号

梅花女子大学図書館

梅花女子大学現代人間学部紀要8 心理子ども学部紀要2、梅花女子大学文化表現学部紀要8

広島大学高等教育研究開発センター

Higher Education Forum Vol.9、
International Seminar Reports No.18、
高等教育研究叢書114～118、コリーグ 45号、
大学論集 第43集(2011年度)

広島大学文書館

広島大学自校史教育実施報告書 2001～2010
(下巻)、広島大学文書館紀要 第14号、
平成23年度中国・四国地区国立大学法人等公文
書管理研修報告書

法政大学大学史編纂室

法政大学大学史資料集 第33集

北海道大学大学文書館

北海道大学大学文書館年報 第7号

武蔵野美術大学大学史料室

武蔵野美術大学年報 2008－2010

明治大学明治大学史資料センター

大学史紀要第16号 木村基礎研究Ⅰ、
大学史資料センター報告第34集 大学史活動、
ニュースレター明治大学史 vol.9

桃山学院史料室

桃山学院史料室案内 2012年度版、桃山学院年
史紀要 第31号、桃山学院の歴史 2012

立教学院史資料センター

立教学院史研究 第9号

立命館百年史編纂室

立命館百年史紀要 第二十号

龍谷大学大学史資料室

龍谷大学史報 Vol.12

国文学研究資料館

史料目録第94・95集、国文研ニュース No.27・28

全国大学史資料協議会東日本部会

大学アーカイブズ No.46

全国大学史資料協議会西日本部会

全国大学史資料協議会西日本部会会報 第28号

財団法人野間教育研究所

野間教育研究所紀要 第51集

あおぞら財団

資料館だより No.40・41

秋田県公文書館

秋田県公文書館研究紀要 第18号、
秋田県公文書館だより 第27号、所蔵古文書目録
第8集「佐竹北家文書・佐竹西家文書目録」

天草市立天草アーカイブズ

天草の記録を未来のために～市民とともに歩む天
草アーカイブズ～(チラシ)、平成22年度天草市立
天草アーカイブズ年報 第9号

茨城県立歴史館

行政資料目録 16 茨城県行政文書目録 (11)

岡山県立記録資料館

岡山県記録資料叢書7 岡山県史料七(北条県
史・下)、岡山県立記録資料館紀要 第7号、岡山の
アーカイブズ1～記録資料館活動成果資料集～

沖縄県公文書館

ARCHIVES沖縄県公文書館だより 第42号、沖縄
県公文書館 日本復帰40周年記念映写会 2012
復帰 あの日までの沖縄 あの日からの沖縄(チラ
シ)、沖縄県公文書館 復帰40周年記念特別企画
展 日本復帰への道(チラシ)、沖縄県公文書館研
究紀要 第14号

外務省外交史料館

外交史料館報 第25号

神奈川県立公文書館

神奈川県立公文書館だより 第27号、
平成23年度神奈川県立公文書館年報

京都府立総合資料館

資料館紀要 第40号、
総合資料館だより No.171・No.172

宮内庁書陵部

書陵部紀要 第63号・第63号〔陵墓篇〕

群馬県立文書館

群馬県立文書館収蔵文書目録 第30集、
群馬県立文書館だより 第49号、双文 Vol.29

国立公文書館

アーカイブズ 第47号

国立公文書館アジア歴史資料センター

デジタル・アーカイブの先端をめざしてーアジア歴史資料センターの10年ー

埼玉県立文書館

埼玉県史料叢書15 栗橋関所史料四、収蔵文書目録第51集 新井(尙)家文書目録(2)、文書館紀要第25号、文書館利用案内(リーフレット)

札幌市文化資料室

札幌市文化資料室研究紀要 第4号ー公文書館への道ー

寒川文書館

寒川町史研究 第24号

東京都公文書館

東京都公文書館だより 第20号

栃木県立文書館

学校教材史料集 第8号、栃木県史料所在目録第41集CD版、栃木県立文書館研究紀要 第16号、文書館だより 第51・52号

鳥取県立公文書館

鳥取県立公文書館研究紀要 第7号

長野県立歴史館

「戦争と宣伝」阿智村ポスターが語る(チラシ・招待券・ポスター)、考古学の講座・講演会「古代信濃の王」、古文書初級・中級講座のご案内、昭和の戦争と信州、長野県立歴史館研究紀要 第18号、長野県立歴史館収蔵文書目録11、長野県立歴史館職員が語る歴史館セミナー(第1回)、長野県立歴史館だより vol.71・72、平成24年度春季企画展「長野県の満州移民ー三つの大日向をたどるー」(チラシ・招待券・ポスター・パンフレット)、平成24年度秋季企画展「縄文土器展」(チラシ・招待券・ポスター)、やさしい信濃の歴史講座シリーズⅠ

長野市公文書館

市誌研究ながの 第19号

新潟県立文書館

新潟県立文書館年報 第20号 平成23年度

八王子市総合政策部市史編さん室

新八王子市史 資料編5近現代1

広島県立文書館

広島県立文書館だより No.36、村上家乗 文久二年・三年 広島県立文書館資料集 7

福井県文書館

福井県文書館研究紀要 第9号、福井県文書館だより 第19号

福岡市総合図書館

福岡市総合図書館研究紀要 第12号、平成23年度古文書資料目録 17

福島県歴史資料館

福島県史料情報 第32・33号、福島県歴史資料館収蔵資料目録 第43集

藤沢市文書館

藤沢市文書館紀要 三十二

北海道立文書館

館報「赤れんが」 No.47

松本市文書館

松本市史研究ー松本市文書館紀要ー 第22号

三豊市文書館

三豊市文書館(リーフレット)、三豊市文書館だより七宝 vol.1・2

山口県文書館

文書館ニュース No.46、山口県文書館研究紀要 第39号

和歌山県立文書館

収蔵史料目録十一 紀州家中系譜並に親類書書上げ(下)、和歌山県立文書館紀要 第15号、和歌山県立文書館だより 第33・34号

大阪大学広報・社会学連携オフィス

OSAKA UNIVERSITY PROFILE 2012(要覧)、大阪大学ニューズレター No.55・56、阪大NOW No.131・132

大阪大学総務企画部人事課

鈍牛八十五年の歩み

大阪大学人権問題委員会

ハラスメントのない大学を目指して(パンフレット・ポスター)

大阪大学研究推進部大型教育研究プロジェクト支援事務局(審良プロジェクト支援チーム)

最先端研究開発支援プログラム「免疫ダイナミズムの統合的理解と免疫制御法の確立」中心研究者：大阪大学 審良 静男 平成21年度～平成23年度研究成果概要集

大阪大学研究推進部大型教育研究プロジェクト支援事務室内FIRST川合プロジェクト支援事務局

Newsletter Vol2 January 2012 最先端研究開発支援プログラムFIRST川合プロジェクト 1分子解析技術を基盤とした革新ナノバイオデバイスの開発研究

最先端研究開発支援プログラム「免疫ダイナミズムの統合的理解と免疫制御法の確立」中心研究者 審良 静男

国際シンポジウム“Towards Comprehensive Understanding of Immune Dynamism(TCUID 2012)”(チラシ・ポスター)

大阪大学学生部

OSAKA UNIVERSITY GUIDEBOOK 2013

大阪大学全学教育推進機構

共通教育だより No.41

大阪大学学際融合教育研究センター

平成23年度 大阪大学学際融合教育研究センター活動報告書、平成23年度 学際融合教育シンポジウム実施報告書、平成23年度 学生交流学際融合教育セミナー実施報告書

大阪大学安全衛生管理部

大阪大学安全衛生管理部(パンフレット)

大阪大学21世紀懐徳堂

「大阪大学のアウトリーチ活動に関する調査・検討」報告書、アウトリーチ支援メニューカタログ、大阪大学21世紀懐徳堂活動報告書 2011、大阪大学21世紀懐徳堂だより vol.8～10、第44回大阪大学公開講座(パンフレット)

大阪大学附属図書館

Osaka University International Studies Library Guide 2012.3.1、Osaka University Library Life Sciences Library Guide for Members of Osaka University 2012.4、大阪大学外国学図書館利用案内 2012.3、大阪大学図書館報 45巻3号・増刊、大阪大学附属図書館生命科学図書館利用案内2012.4[学外者用]・[学内者用]、大阪大学附属図書館総合図書館利用案内2012.4[学内用]、大阪大学附属図書館理工学図書館利用案内 2012.2.1[学内利用者用]・[卒業生・学外利用者用]

大阪大学大学院文学研究科・文学部

大阪大学大学院文学研究科外部評価報告書 2011、フィロカリア 第29号

大阪大学大学院経済学研究科資料室

大阪大学医学伝習百年記念、大阪大学経済学部十年の歩み、大阪大学における日本語教育、大阪大学附属図書館における機械化の現状、大阪大学放送講座 生きる、大阪大学放送講座 現代の暮らしと契約、大阪大学放送講座 病気の原因をさぐる、こんにちはー23か国語必要会話集ー、第12回 大阪大学開放講座 体験から創造へ、大学史紀要第16号 木村基礎研究 I、大学史資料センター報告第34集 大学史活動、地域を見る装置とその効果について 地域学研究にもとづく新しい大学機能の編成に関する予備的研究、ニュースレター明治大学史 vol.9、阪大生協の現状、ユダヤ研究(JUDAICA)コレクション図書目録、大阪大学文学部 50年の歩み 1998、大阪大学保全科学研究センター外部評価報告書 平成14年1月、大阪大学留学生センター5年のあゆみー開設5年目を迎え、21世紀へのさらなる飛躍を期してー、

外国人留学生ガイドブック、
教育・研究体制の将来計画について

大阪大学医学部附属病院

「誰でも出来る簡単特許調査方法」講習会(チラシ)、Handai Hospital 阪大病院ニュース 第45・46号、I.C.T. Monthly no.174~176・183~192、Italy in Japan 2011 Science, Technology and Innovation(チラシ)、Nutrition News No.2・5~7・09-1、おへい NET No.105~114、環境安全ニュース No.43、支部ニュース なにわ、世界ものづくりサミット2011 最先端技術が導くフューチャーライフイノベーション(チラシ)、第19回阪大医療組織工学フォーラム(チラシ)、第62回未来医療セミナー 制御性T細胞による免疫応答制御(チラシ)、第65回未来医療セミナー 分子生物学から生命動態システム科学へ: Whole Cell Modelingへの挑戦(チラシ)、第66回未来医療セミナー 質量顕微鏡法(チラシ)、第67回未来医療セミナー 異分野連携による革新的タンパク質結晶化技術の開発と阻害剤開発の試み(チラシ)、第68回未来医療セミナー 生体医療応用を目指した細胞を用いたものづくり-生命機械融合ウェットロボティクスの創製-(チラシ)、第69回未来医療セミナー マイクロ・ナノ流体科学の医療応用(MEMS 人工内耳)(チラシ)、第70回未来医療セミナー 特異的癌画像診断法は、がん細胞特異的治療へと進化しうるか?(チラシ)、阪大教職組ニュース No.4・7・8、阪大発アカデミア創業、始動! News Letter 2012年7月 創刊号、未来医療センター便り 前期号(2010)・第14号(2012)、文部科学省[橋渡し研究支援推進プログラム]橋渡し研究ネットワーク構築事業シンポジウム 西日本のトランスレーショナルリサーチ ネットワーキングで活性化-“ACT west”基盤整備とプロジェクト展開(チラシ)、臨床試験部 News 第9・12・13号

大阪大学大学院歯学研究科・歯学部

SCHOOL OF DENTISTRY OSAKA UNIVERSITY
2012ご案内、SCHOOL OF DENTISTRY OSAKA UNIVERSITY OUTLINE 2012

大阪大学歯学部附属歯科技工士学校

大阪大学歯学部附属歯科技工士学校(パンフレット)、平成25年度 学生募集要項 大阪大学歯学部

附属歯科技工士学校

大阪大学大学院工学研究科・工学部

大阪大学大学院工学研究科・工学部 2012(リーフレット)、大阪大学大学院工学研究科・工学部要覧 2012、大阪大学大学院工学研究科 平成24(2012)年10月入学博士後期課程学生募集要項、大阪大学大学院工学研究科 平成25(2013)年4月入学博士前・後期課程学生募集要項、平成24年度第1学期大学院前・後期課程用授業時間割(裏面第2学期)、平成24年度大学院履修案内

大阪大学大学院言語文化研究科

大阪大学大学院言語文化研究科外部評価委員会報告書 2012年3月、大阪大学大学院言語文化研究科要覧 2012、言語文化共同研究プロジェクト2011 「文化」の解説(12)-文化と歴史/物語-、言語文化共同研究プロジェクト2011 英語教育の新たなる展開、言語文化共同研究プロジェクト2011 音声言語の研究6、言語文化共同研究プロジェクト2011 外国語教育の新しい局面(2)、言語文化共同研究プロジェクト2011 コミュニケーションと文学Ⅱ、言語文化共同研究プロジェクト2011 時空と認知の言語学Ⅰ、言語文化共同研究プロジェクト2011 自然言語への理論的アプローチ、言語文化共同研究プロジェクト2011 電子化言語資料分析研究 2011-2012、言語文化共同研究プロジェクト2011 ドイツ啓蒙主義研究12、言語文化共同研究プロジェクト2011 トボスとレトリック場所・定型表現・認知-、言語文化共同研究プロジェクト2011 批判的社会言語学の領域、言語文化共同研究プロジェクト2011 表象と文化Ⅸ、言語文化共同研究プロジェクト2011 ポストコロニアルフォーメーションズⅦ、言語文化研究 38、言文だより 第29号-言語文化研究科2011-

大阪大学大学院国際公共政策研究科

OSIPP NEWS LETTER Vol.59・60

大阪大学大学院高等司法研究科

大阪大学大学院高等司法研究科 法科大学院 2012~2013 (パンフレット)

大阪大学産業科学研究所

MEMOIRS OF THE Institute of Scientific and Industrial Research VOLUME68 2011、大阪大学
いちよう祭産業科学研究所 一般公開(パンフレット・ポスター)、産研ニュースレター 第45・46号

大阪大学社会経済研究所

大阪大学社会経済研究所活動報告 2011、
大阪大学社会経済研究所 第9回行動経済学研究センターシンポジウム「文化と経済」(チラシ)

大阪大学接合科学研究所

TRANSACTIONS OF JWRI Vol.40No.2 2012、
大阪大学接合科学研究所 要覧 2012、
阪大接合研ニュースレター No.30

大阪大学低温センター

大阪大学低温センターだより No.157・158、
平成22年度 共同利用実験室・共同利用実験装置 研究成果報告書

大阪大学超高压電子顕微鏡センター

大阪大学超高压電子顕微鏡センター 平成23年度年報

大阪大学ラジオアイソトープ総合センター

RI センターニュース No.25

大阪大学環境安全研究管理センター

大阪大学環境安全研究管理センター誌「保全科学」 第18号、環境安全ニュース No.45

大阪大学国際教育交流センター

2012年度 留学生日本語プログラム履修ガイド、大阪大学国際教育交流センター研究論集 多文化社会と留学生交流 第16号、第35期 日本語研修コース修了発表会報告書、第5回大阪大学専門日本語教育研究協議会報告書 日本語教育のスタンダードの課題と展望

大阪大学総合学術博物館

大阪大学総合学術博物館叢書 7「森野旧薬園と松山本草 薬草のタイムカプセル」、大阪大学総合学術博物館創立10周年記念 第5回特別展「巨大ワニと恐竜の世界ー巨大爬虫類2億3千万年の攻

防ー」(チラシ・ポスター大・小)、大阪大学総合学術博物館創立10周年記念 文化財公開シンポジウム「奈良の大仏はなぜ“若く見える”のか?ー美術史、化学、修復からみた金銅仏の最新研究ー」(チラシ)

大阪大学大学教育実践センター

平成24年度授業時間表 1・2年次用、
平成24年度全学共通教育科目 授業担当教員マニュアル(必携)、
平成24年度全学共通教育科目授業概要 I・II

大阪大学コミュニケーションデザイン・センター

Communicationーdesign [6]・[7]

大阪大学金融・保険教育研究センター

Workshop on “Mathematical Finance and Related Issues”(チラシ)、大阪大学金融・保険教育研究センター 2012(パンフレット)、大阪大学金融・保険教育研究センター 平成二十二・二十三年度活動報告書、平成24年度10月入学 大阪大学金融・保険教育センター科目等履修生高度プログラム「金融・保険」募集要項

大阪大学科学教育機器リノベーションセンター

「第4回 革新的研究教育基盤機器開発整備事業ならびに設備サポート事業報告会」報告書、大阪大学科学教育機器リノベーションセンター ニュースレター Vol.4、大阪大学科学教育機器リノベーションセンター(パンフレット)

大阪大学グローバルコラボレーションセンター

「国連政策エキスパート・キャリア形成論」一般公開講座 国際機関キャリア・ガイダンス(チラシ・ポスター)、21世紀の人文科学 エスノグラフィを書く対話のチャンネルをひらく・生き方にふれる・社会に何かをもたらす 2012年度 地域研究コンソーシアム共同企画講義へのお誘い(チラシ)、FIELDO ブラウンバッグランチ(BBL)セッション 海外渡航時の健康管理について(チラシ)、FIELDO ブラウンバッグランチ(BBL)セッション 国連安全保障理事会について考える(チラシ)、FIELDO ブラウンバッグランチ(BBL)セッション 自然は誰のもの?ー北東アジアの自然環境と人々の暮らしー(チラシ)、GLOCOL海外体験型教育プログラム説

明会(チラシ)、GLOCOLセミナー(82)講演会 チェルノブイリの経験から低線量被爆を学ぶー福島原発事故放射能汚染と向き合うためにー(チラシ)、GLOCOLセミナー(83)/FIELDGローバル・エキスパート連続講座(10) インターンシップが拓く未来(チラシ)、GLOCOLセミナー(84)フィールドワークと成果好評の問題(チラシ)、GLOCOLセミナー(85)グローバル・エキスパート連続講座(11)世界難民の日「難民の第三国定住」、GLOCOLセミナー(87)フィールドワーク倫理的ジレンマ(チラシ)、GLOCOLセミナー(88)/FIELDGローバル・エキスパート連続講座(12) 国際保健、国際保健医療協力分野で働くためには(チラシ)、GLOCOLブックレット 07 フード・セキュリティと紛争、GLOCOLブックレット 08 トランスナショナルな子どもたちの教育を考える、GLOCOLブックレット 09 新成臨丸プロジェクト2011、大阪大学グローバルコラボレーションセンター 年報2011

大阪大学世界言語研究センター

世界言語研究センターNEWS LETTER No.5

大阪大学サイバーメディアセンター

大阪大学サイバーメディアHPCジャーナル No.2、サイバーメディアセンター年報 2011年度 No.12

大阪大学経済学部同窓会

待兼山 第28号

小倉欣一

佐多愛彦先生古稀寿祝賀記念式及祝賀会誌、日独学芸 1・4

朝治啓三(関西大学)

大阪都市遺産研究 第2号

増田大三(近畿大学)

「近畿大学の大学アーカイヴズ構築に関する基礎的研究」研究報告書

太田妙子(大阪大学名誉教授)

CAMPUS HEALTH 保健管理センターだより No.17、大阪外国語大学70年史、保健管理センター年報 第1～28号

橋本日出男(大阪大学名誉教授)

『大阪大学と大阪外国語大学の統合ー私的回想ー』補遺

橋爪節也(大阪大学)

石濱文庫の学際的研究ー大阪の漢学から世界の東洋学へー平成23年度大阪大学文学研究科共同研究 研究成果報告書

大西愛(大阪大学出版会)

伊丹市立博物館史料集8 阪神・淡路大震災 伊丹からの発信 手引・資料編

阿部武司(大阪大学)

「現在」を問う、「第4回革新的研究教育基盤機器開発整備事業ならびに設備サポート事業報告会」報告書、2011 大阪大学経済学部、Communication - design [6][7]、GLOCOLブックレット 07 フード・セキュリティと紛争、GLOCOLブックレット 08 トランスナショナルな子どもたちの教育を考える、GLOCOLブックレット 09 新成臨丸プロジェクト2011、OSAKA UNIVERSITY PROFILE 2011(要覧)、OSIPP NEWS LETTER 2011年 秋号(No.58)、U SEVEN Vol.40 October 2011、VOICE SPRING 2012、アートエリアビーワン B1 3・5(チラシ)、アウトリーチ支援メニューカタログ、いちよう祭 2012 (パンフレット)、大阪大学 Nakanoshima MAP、大阪大学科学教育機器リノベーションセンター ニュースレター Vol.4、大阪大学科学教育機器リノベーションセンター(パンフレット)、大阪大学グローバルコラボレーションセンター 年報2011、大阪大学国際教育交流センター研究論集 多文化社会と留学生交流 第16号、大阪大学世界言語研究センター 論集 第7号、大阪大学接合科学研究所 要覧 2012、大阪大学創立80周年にあたって 継承する適塾の精神、大阪大学大学院高等司法研究科ニューズレター No.8、大阪大学図書館報 45巻3号・増刊、大阪大学微生物病研究所 2012ー2013、大阪大学未来戦略(2012ー2015)、緒方洪庵生誕200年記念 大阪の除痘館、外国学図書館Learning Commons「るくす(LUX)」4月10日(火)オープン!! (チラシ)、懷徳堂史跡マップ、癌と人 第39号、共通教育だより No.40・41、月刊イシバシスト 5・6月、言語文化研究 38、言文だより 第29号ー言語文化研究科2011ー、

国立民族学博物館研究報告 2012-36巻4号、国立民族学博物館要覧 2012、小林茂教授 略歴・著作目録、最先端研究開発支援プログラム「川合プロジェクト」1分子解析技術を基盤とした革新ナノバイオデバイスの開発研究 平成21年度～平成23年度成果概要集、サイバーメディアセンター年報 2011年度 No.12、情報と物理と数字を繋ぐ 情報物理学シンポジウム(チラシ)、信金中央金庫ディスクロージャー誌 2012、新春トップセミナー 関西国際空港の現状と課題(パンフレット)、生産と技術 Vol.63 No.1、世界言語研究センターNEWS LETTER No.5、第121回懷徳堂春季講座「巡礼と文化遺産」(チラシ)、第122回懷徳堂秋季講座「世界の墳墓を読み解く」(チラシ)、同窓会ニュース・レター 第11号、阪大ニューズレター No.53、平成23年度大阪大学学際融合教育研究センター活動報告

書、平成23年度 学際融合教育シンポジウム実施報告書、平成23年度 学生交流学際融合教育セミナー実施報告書、平成23年度懷徳堂古典講座ー集中コースー(チラシ)、ほんとしさのホント～語る身体・踊る言葉～(チラシ)、待兼山 第28号、民族紛争の背景に関する地政学的研究 Vol.19・20、ラボカフェ 2012.03・05(リーフレット)

菅真城(大阪大学)

江口太郎先生最終講義「分子からマチカネワニへ旅して」、大阪大学経済学 第61巻第4号、大阪大学経済学 第61巻第4号抜刷「山中永之佑名誉教授に聞くー大阪大学の思い出(2)」、国立大学法人大阪大学 利益相反マネジメント(パンフレット)

業務日誌(抄) (2012年2月～2012年8月)

2012年

- ・3月9日 菅、全国大学史資料協議会西日本部会 2011年度第5回幹事会(関西学院大学梅田キャンパス)に出席。
- ・3月22日 足立葉一氏から資料受贈。菅、東京出張。記録管理学会第170回理事会(首都大学東京同窓会八雲クラブ)に出席。
- ・3月26日 第1回仕様策定委員会を開催。
- ・3月31日 『大阪大学文書館設置準備室だより』第10号を刊行。
- ・4月5日 児玉州平氏、資料調査のために来室。
- ・4月16日 全学共通教育先端教養科目「大阪大学の歴史」開講。
- ・4月21～22日 菅、東京出張。日本アーカイブズ学会2012年度大会(学習院大学)に出席。
- ・4月27日 菅、東京出張。記録管理学会理事会(首都大学東京同窓会八雲クラブ)に出席。
- ・5月2日 恵比須理事、東島理事、馬場理事、相本理事、高橋理事に文書館の設置について説明。

- ・5月9日 小倉欣一氏から小倉金之助旧蔵資料を受贈。
- ・5月17日 中村総務企画部長に文書館の設置について説明。
- ・5月16～22日 菅、東京出張。記録管理学会2012年度研究大会(中央大学)に出席し、「大学における文書管理に関する基礎的研究ー関西地区の大学を中心にー」を口頭発表。
- ・5月31日 第22回文書館(仮称)設置検討ワーキングを開催。
- ・6月4日 万葉旅行之会OB会から資料受贈。
- ・6月5日 万葉旅行之会OB会から資料受贈。
- ・6月15日 国立公文書館と国立公文書館館外展示会実施に係る打合せ。
- ・6月29日 菅、「近畿大学の大学アーカイブズと学内資料の収集・保存に関する基礎的研究」第2回研究会で「大学の文書管理に関する基礎的研究」研究報告。
- ・7月6日 鈴木胖名誉教授のビデオ撮影。
- ・7月30日 役員連絡会で平成24年10月1日付での大阪大学アーカイブズ設置が認められる。

大阪大学文書館設置準備室設置要項

(設置)

第1 大阪大学に、大阪大学の歴史に関する文書(法人文書を含む。以下同じ。)の収集、整理、保存及び公開を目的とする文書館の設置準備を行うため、大阪大学文書館設置準備室(以下「準備室」という。)を置く。

(業務)

第2 準備室は、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 大阪大学の歴史に関する文書の収集、整理及び保存に関すること。
- 二 大阪大学の歴史に関する文書の調査に関すること。
- 三 その他文書館の設置準備に必要な事項

(室長)

第3 準備室に、室長を置く。

- 2 室長は、本学の教員のうちから総長が指名する者をもって充てる。
- 3 室長は、準備室の業務を統括する。
- 4 室長の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

(専任教員等)

第4 準備室に専任教員として講師1人を置く。

- 2 専任教員は、室長の命に従い、準備室の業務に従事する。
- 3 第1項に定めるもののほか、準備室に、必要な職員を置くことができる。

(事務)

第5 準備室に関する事務は、総務企画部総務課文書管理室で行う。

(雑則)

第6 この要項に定めるもののほか、準備室に関し必要な事項は、総長が別に定める。

附 則

この要項は、平成18年7月1日から施行する。

附 則

この改正は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この改正は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この改正は、平成24年4月1日から施行する。

大阪大学アーカイブズ規程

（設置）

第1条 大阪大学(以下「本学」という。)に、大阪大学アーカイブズ(以下「アーカイブズ」という。)を置く。

（目的）

第2条 アーカイブズは、本学の法人文書の適切な管理のための調査研究及び本学の歴史に関する資料の適切な管理を行うことを目的とする。

（業務）

第3条 アーカイブズは、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる業務を行う。

- (1) 公文書等の管理に関する法律(平成21年法律第66号)に基づく公文書等の整理、保存、公開に関する調査研究
- (2) 本学の歴史に関する資料の収集、整理、保存及び調査研究
- (3) 前2号に掲げるもののほか、前条の目的を達成するために必要な業務

（部門）

第4条 前条各号の業務を行うため、アーカイブズに次の部門を置く。

- 法人文書資料部門
- 大学史資料部門

（職員）

第5条 アーカイブズに、次の各号に掲げる職員を置く。

- (1) 室長
- (2) 専任教員
- (3) 兼任教員
- (4) その他必要な職員

（室長）

第6条 室長は、本学の専任教授のうちから総長が指名する者をもって充てる。

- 2 室長は、アーカイブズの業務を総括する。
- 3 室長の任期は、2年とし、再任を妨げない。

（運営委員会）

第7条 アーカイブズに、アーカイブズの円滑な運営を図るため、アーカイブズ運営委員会(以下「委員会」という。)を置く。

2 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 室長
- (2) アーカイブズの専任教員
- (3) アーカイブズの兼任教員のうちから室長が指名した者3名
- (4) 総合学術博物館から選ばれた教授又は准教授1名
- (5) 総務企画部長
- (6) 附属図書館事務部長
- (7) その他委員会が必要と認めた者

3 前項第4号及び第7号の委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。

4 委員会に委員長を置き、第2項第1号の委員をもって充てる。

- 5 委員長は、委員会を主宰する。
- 6 委員長に支障のあるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代行する。

（委員会の議事等）

- 第8条 委員会は、委員の過半数の出席をもって成立するものとする。
- 2 委員会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。
 - 3 委員会が必要と認めたときは、委員以外の者を委員会に出席させることができる。
 - 4 前条及びこの条に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、別に定める。

（事務）

第9条 アーカイブズに関する事務は、総務企画部総務課文書管理室で行う。

（雑則）

第10条 この規程に定めるもののほか、アーカイブズに関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規程は、平成24年10月1日から施行する。

国立公文書館所蔵資料展 「国立公文書館が大阪大学にやってきた」を開催します

大阪大学アーカイブズが設置される今年度には、奇しくも独立行政法人国立公文書館が初めて館外展示を行います。そこで、国立公文書館所蔵資料展「国立公文書館が大阪大学にやってきた」を本学で開催します。

資料展は、第Ⅰ部：国立公文書館ってどんなところ？、第Ⅱ部：あれもこれも公文書～公文書の世界を自由散策、第Ⅲ部：公文書にみる大阪～国立公文書館所蔵資料より、第Ⅳ部：大阪大学の歴史と公文書～記録を残し伝えるために、の四部構成です。大日本帝国憲法、日本国憲法、終戦の詔書（いずれもレプリカ）といった誰もが知っている公文書から大阪大学の法人文書まで、さまざまな公文書を展示します。全国の大学・短大の設置認可申請書背表紙（約1,000校）から、「大阪大学」「大阪外国語大学」を探すクイズコーナーも設けます。

国立公文書館所蔵資料が本格的に大学で展示されるのは今回が初めてです（なお、平成24年12月8日～12月23日（日）には、京都府立総合資料館において国立公文書館所蔵資料展「公文書の世界in京都」が開催されます）。この貴重な機会にぜひ展示をご覧頂き、公文書（法人文書）や歴史的資料を残し伝える意味について考えていただければ幸いです。また、この展示に関連するミュージアムレクチャーも開催する予定です（詳細については、ウェブサイトに掲載します）。

展示会詳細

名称：国立公文書館所蔵資料展「国立公文書館が大阪大学にやってきた」

会期：平成25年2月22日（金）～3月9日（土）10:30～17:00 日曜休館

会場：大阪大学総合学術博物館待兼山修学館（大阪大学豊中キャンパス）

主催：独立行政法人国立公文書館

共催：大阪大学アーカイブズ

大阪大学総合学術博物館

入場無料

大阪大学文書管理室について

大阪大学事務機構の組織改編に伴い本年4月1日から文書館設置準備室の事務担当が総務企画部総務課文書管理室となりました。

総務課では、これまでも文書の処理、法人文書の管理に関する業務を所掌していましたが、法人文書のうち現用文書の管理、保管と「国立公文書館等」としての指定を受けた後に必要となる歴史公文書等の移管及び保存等の業務を円滑に、かつ、一体的に処理を行うため文書管理室が新たに設けられ総務課長が文書管理室長を兼務することとなりました。

加えて、文書管理室では、法人文書の管理とも密接に関連する情報公開、個人情報保護に関する業務も併せ行うこととなり、新たに文書管理室室長補佐が措置されるとともに、文書館設置準備室のスタッフも文書管理室員として業務を遂行していくこととなりました。

(藤井 勝博)

大阪大学文書館設置準備室員名簿

室 長	阿部 武司 (経済学研究科教授)
講 師	菅 真城

大阪大学文書管理室員名簿

室 長	日比 謙一郎 (総務企画部総務課長)
室長代行 (囑託職員)	藤井 勝博
室長補佐	平野 雅宏
事務補佐員	川口由美子 石崎 光穂

大阪大学文書館設置準備室だより 第11号

発行日 2012年9月30日
編集発行 大阪大学文書館設置準備室
〒562-8558
大阪府箕面市粟生間谷東8-1-1
Tel. (072) 730-5113
Fax. (072) 730-5114
E-mail kan@hpc.cmc.osaka-u.ac.jp
[http://www.osaka-u.ac.jp/ja/academics/facilities/
ed_support/archives_room](http://www.osaka-u.ac.jp/ja/academics/facilities/ed_support/archives_room)